

# なんたん 社協だより

第43号  
2020. 1



左から市之瀬さん、佐々木さん、上村さん、北山さん

特集

## 劇団員は警察官!?

南丹市で活躍されている駐在さんへインタビュー

目次

劇団員は警察官!?

南丹市で活躍されている駐在さんへインタビュー ..... P. 2~3

南丹市社協の介護に関する事業所を紹介します! ..... P. 4~5

写真レポート ● 9~11月の社協のとりくみ ..... P. 6

新年のご挨拶/善意のご寄付 ..... P. 7

RUN伴京都2019 in 南丹が開催されました ..... P. 8



南丹市社協マスコット  
「ニヤンたん」

# 劇団員は 警察官!?

## 南丹市で活躍されている 駐在さんへインタビュー

地域の安全・安心のために、警察署や交番とは別に、地域に住みながら警察官として仕事をしておられる「駐在さん」。日々の業務の他に、数年前から地域のサロンや集まりで防犯に関する寸劇をされているそうです。今回は八木町、日吉町で勤務をされている駐在さんに活動のきっかけやその背景をお聞きしました。



▲日吉町のサロンでの防犯に関する寸劇の様子

### インタビュー協力

京都府南丹警察署  
観音寺駐在所 市之瀬慎吾さん  
殿田駐在所 北山 正人さん  
保野田駐在所 上村 和利さん  
胡麻駐在所 佐々木貴之さん

## きっかけは「地域でなにかしたい!」

「日吉には3つの駐在所があり、各駐在所の前任者や前々任者が地域の集まりで防犯に関する寸劇をされていました。今年からは3つの駐在所合同で活動していて、最近では地域にお住まいの方や社協の職員さんにも役者になってもらっています」そう話されるのは殿田駐在所の北山さんです。

「交番での勤務と違って駐在所はその地域の一員として、どれだけ溶け込むかが大事だと思います。“地域で何かしたい”と考えていた中で、寸劇の活動を通して地域の人とのつながりができました」と地域と駐在所のつながりの大切さを話されていました。



▲八木町のサロンでの様子。観音寺駐在所の市之瀬さんは家族総出で防犯に関する寸劇をされています。お子さんも役者として出演され、大変盛り上がりました。

## 地域住民との顔の見える関係づくり

このような活動を通して地域にどのような変化が起きたのでしょうか。「赴任してきた当初は、地域と駐在所との間に距離があったと思います。でも、活動を通して徐々にその距離も縮まり最近では“〇〇さん最近調子はいかがですか？”と声をかけることができるようになりました」そう話されるのは胡麻駐在所の佐々木さんです。

観音寺駐在所の市之瀬さんは「地域の問題に警察官一人で取り組むのではなく、地域住民と一緒に取り組むことができました。今後も地域のみなさんと様々な活動をしていきたいです」と話していました。

▶地域で取り組まれている活動だけでなく、南丹市内で最近起きている犯罪についてもお話をいただきました。



## 駐在所は警察官の原点

今後はどのような活動をしていきたいでしょうか。「警察官には様々な仕事があります。その中で地域住民の困りごとを解決することは重要な仕事の一つで、駐在所の仕事は警察官の原点だと思います。今後も寸劇などの活動を続けながら、地域住民の話し相手にな

れば良いなと思っています」と保野田駐在所の上村さん。

地域の安全・安心のために、今日も駐在所の皆さんは活躍されています。

### 保存版

## ウェブマネーカードを使った特殊詐欺にご注意ください



日本各地で特殊詐欺の被害が増えています。南丹市内においても、今年9月末時点で3件、約400万円の被害が発生しています。「私は大丈夫」と思わず「明日は我が身」と思うことが重要です。

### 被 害 例

携帯電話に「契約料金30万円が未払い。今払えば28万円返金する。払わないと裁判になる。セキュリティ手数料で50万円が必要」と電話があり、指示通り購入したウェブマネーカード100万円分の利用権をだまし取られた。

### ウェブマネーカードって？

インターネットで使うことのできる通貨のことで、コンビニなどで使用したい金額分のウェブマネーカードを購入することで使用できます。購入したウェブマネーは、カード裏の16桁の番号で管理されています。この番号を他人に教えると、悪用される可能性があるので、第三者に教えるのはやめましょう。

# 南丹市社協の介護に関する事業所を紹介します！

南丹市社協では、地域の福祉に関する事業、高齢者に関する事業、介護に関する事業、障がいに関する事業など様々な事業があります。今回は南丹市社協の介護に関する事業所を紹介します。

## 小規模 多機能ホーム だんない

(園部町)

住 所  
園部町内林町4-54  
連絡先  
TEL 0771-68-3939



外出レクリエーションの様子

## ほほえみ 園部・八木・かぐら 居宅介護支援事業所 (南丹市)

住所・連絡先  
園 部…園部町小桜町62-1  
八 木…八木町西田山崎17  
かぐら…日吉町保野田垣ノ内6-4 (日吉・美山)  
TEL 0771-68-1311  
TEL 0771-42-5480  
TEL 0771-72-3022



窓口での相談も承ります

## 利用者募集中！

各事業所は、町域を超えて利用することも可能です。興味をもたれた方はお気軽に、各連絡先へお問い合わせください。

## 通いも訪問も宿泊もできます

支援が必要になった時でも、住み慣れた自宅や地域の中で家族や親しい人たちと共に、その人らしい生活が送れるように「通い（デイサービス）」「訪問（ヘルパー）」「宿泊（ショートステイ）」のサービスを一つの事業所で一括し、自宅での生活を支えます。



おむちつきの様子

### 事業所の特色

三つのサービスを一つの事業所で受けることができるため、なじみの関係が築きやすく、安心して過ごしていただくことができます。24時間365日営業しているため、急な対応や緊急時の夜間の訪問にも対応できます。

だんないの家庭菜園では四季折々の野菜や果物を栽培して、それらがだんないの食卓を彩ります。

また、だんないには「認知症あんしんサポート相談窓口」を開設しています。認知症に関して困りごとがあれば、お気軽に相談ください。施設の見学も随時受け付けております。

## ほほえみ八木 通所介護事業所 (八木町)

住 所  
八木町西田山崎17  
連絡先  
TEL 0771-42-5480



広々とした浴槽です

## 広い浴槽でリラックス！

介護が必要な方に来ていただき、入浴や食事などの介護、機能訓練を日帰りで行います。基本的には自宅から施設までの送迎も行います。また、利用者が楽しんでいただけるよう、コーヒータイムや様々なレクリエーションもご用意しています。



機能訓練の様子

### 事業所の特色

広々とした浴槽で安全にゆったりと入浴していただけます。

また、集団機能訓練に加え、お一人おひとりの身体に合った個別機能訓練もあり無理なく身体機能低下の予防を行うことができます。

さらに、季節に合わせた行事を利用者・地域の方・職員みんなで作り上げ楽しんで過ごしていただいています。

## 認知症対応型 通所介護 やぎ詩の郷 (八木町)

住 所  
八木町刑部片山20-7  
連絡先  
TEL 0771-43-0317



施設の様子

## 民家を使った施設が魅力！

利用者が、できる限り住み慣れた地域で生活ができるように様々なサービスを提供しています。

家庭的な雰囲気のなか、入浴や食事介助、レクリエーションや機能訓練などをして過ごします。



地域の小宮さんへの奉納

### 事業所の特色

『あたたかな住みよい地域で暮らし続けるために』を目標に事業を行っています。やぎ詩の郷は、地域の中にある民家を増改築した、田舎的な建物で、なつかしさを感じることができます。地域の皆様に愛される、利用者の方々にもゆっくりと過ごしていただける様に、職員も力を合わせ「笑顔」でお待ちしております。ぜひ、お立ち寄りください。

## 介護の相談はケアマネジャーへ

高齢者の暮らしに関しての困りごとや介護に関する相談、要介護認定の申請手続きの代行を行います。また、介護保険サービスをどのように利用するのかを決める計画（ケアプラン）の作成もいたします。お電話でご相談いただければ、ご自宅に訪問させていただきます。

### 事業所の特色

様々な事業を展開している当会ならではの横のつながりを強みに、地域に根差したサービスを提供します。

11月6~8日の3日間、南丹市社協園部事務所、ほほえみ園部、包括支援センター園部事務所、つくし園にて園部中学校の勤労体験の受け入れを行いました。サロン訪問や会議への出席など、福祉に関する業務を体験していただきました。



園部中学校の  
勤労体験



日吉町  
ボランティア交流会

9月21日に五ヶ荘地域活性化センターにて日吉町のボランティア活動者の交流会が開催されました。講師に「あそびの工房もくもく屋」の田川雅規氏をお招きし、楽しく交流されました。活動交流の時間も設けられ、参加者同士のボランティアの輪が広がりました。

『子どもの世話には  
なりたくない!』と  
思っている方、必聴です

● イベント情報 ●

公開講座

令和元年度 第2回  
地域ケア推進会議

日 時：令和2年3月10日(火) 13時30分~15時30分

場 所：南丹市国際交流会館 イベントホール

テマ：百まで生きる“覚悟”超長寿時代の“身じまい”的作法  
講 師：春日キスヨ氏(『百まで生きる覚悟』著者)

11月1日に南丹市国際交流会館にて、南丹ブロック(亀岡市、南丹市、京丹波町)の傾聴ボランティア活動者の交流会が開催されました。講師に「mottoひょうご」の栗木剛氏をお招きし、傾聴活動のポイントや、やりがいについて楽しく話し合いました。



南丹ブロック  
傾聴交流会

11月13日に南丹市日吉町生涯学習センター「遊youひよし」にて、南丹市介護者家族の会(なごみの輪・たんぽぽ・絆の会・あいの会)の交流会が開催されました。映画「ベトナムの風に吹かれて」の上映や昼食交流会が行われ、参加者同士のつながりが生まれました。



南丹市介護者家族の会  
合同交流会

た。あらためまして、一刻も早い被災地の復興と安寧を心からお祈りするばかりです。

一方、災害発生の度に、被災地の苦難をわが事として、老若男女を問わず、復旧・復興のために日夜懸命に汗を流す多くのボランティアのお姿を拝見しますと、「困ったときはお互いさま」の精神をしっかりと地域に根付かせ、育み、受け継ぐことが、人々の幸せな暮らしを守り、あるいは未来へ希望を持ち続けられる鍵だと痛感いたします。

近年、人間関係の希薄化によって、ともすれば互助が失われつつあるとも言われます。人がつながり合うことの大さについて、あらためてもう一度見つめ直すことが必要なかもしれません。

私たち社協は、人のつながりを大切にしながら、皆様と一緒に助け合いや支え合いについて考え、それらがふだん当たり前に行われるような地域づくりが大切だと考えております。

今日も「きっと明日も幸せだ」と誰もが実感し、ずっとこの地域で暮らし続けたいと思えるよう、社協が皆様の「ふだんのくらしのしあわせ」に寄り添える存在として、一層精進してまいります。

年頭に当たりまして、皆様のご健康とご多幸を祈念いたしますとともに、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 新年のごあいさつ



南丹市  
社会福祉協議会  
会長 吉田 進

新年明けましておめでとうございます。皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、当会の運営・活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し上げます。

さて、未曾有の大災害といわれた東日本大震災から間もなく9年が経とうとしております。被災地では、少しずつ復興への兆しが見えようとしている一方で、もはや「数十年に一度」と言えないほど自然災害が頻発し、しかもその猛威は年を追うごとに大きくなっているような気がします。

昨年も、北海道胆振地方中東部地震や九州北部豪雨、台風15号や19号など、予想だにしない大災害が起き、多くの尊い命や財産も失われまし

## 善意のご寄付ありがとうございました

令和元年9月1日~  
令和元年11月30日受付分

田中 博	様 200,000円 福祉のために	榎本 美智	様 30,000円 亡母の供養に
カラオケハウス めろいで	様 10,000円 福祉のために	山本 和美	様 50,000円 福祉のために
赤坂音楽事務所	様 12,788円 福祉のために	社会福祉法人 美山育成苑	様 20,000円 福祉のために
京都山坊主	様 3,000円 2019日吉神社馬駆け神事出店 売上金の一部を福祉のために	匿名寄付	6件 計 136,000円
南丹市ゴルフ協会	様 50,000円 ひより舎のために	谷内 博	様 もち米30kg 各事業所のために
京都山坊主	様 3,000円 水の杜フェスタ2019出店売上 金の一部を福祉のために	郵便局夫人の会 やまゆりの会	様 雑巾多数、 軍手60双 福祉のために
民生O B会 代表 森 八重	様 1,470円 福祉のために	南丹・京丹波部会	
柳瀬 幸子	様 50,000円 福祉のために	NPO法人 京都でてこいランド	様 石油ストーブ1台
園部カラオケ同好会 『園歌』	様 11,557円 福祉のために	館長 松井 孝司	
麻田 尚男	様 20,000円 福祉のために	福嶋 之貴	様 米30kg (やぎ詩の郷で使ってください)
小槻 和彦	様 50,000円 亡母の供養に	きむら診療所	様 車いす 福祉のために
		井尻 重祐	様 介護用品 福祉のために
		匿名預託	1件



## ランとも RUN 伴京都 2019 in 南丹

～走って歩いて応援して認知症の人と一緒に～

10月18日、園部町と美山町でRUN伴京都2019 in 南丹が開催されました。社協（南丹地域包括支援センター）、南丹市内の事業所、南丹市役所等が連携しながら運営し、今年で2回目の開催となりました。



### RUN伴って？

認知症の人や家族、支援者、地域の人が一本のタスキをつないでいくイベントです。今年は、北海道から熊本県までタスキが渡り、京都府下では約1,100人が参加されました。



### 南丹市では約50人 (+応援多数)の参加！

南丹市のタスキは美山小学校をスタートし、園部町本町商店街へと渡り、園部第二小学校へとつなぎました。参加者はお揃いのオレンジ色のTシャツやラバーバンドを着用し、市内を走ったり歩いたりしながら認知症の啓発を行いました。



▲(有)いなふさん監修のもと、ポールウォーキングを取り入れながら市内のコースを歩きました。

### 同時開催！新町区声かけ訓練

同時開催として、園部町新町区にて認知症の方への声かけ訓練も開催しました。

声かけ訓練は、地域で迷っておられる認知症の方への声かけや対応についての模擬訓練です。健友会やサロン代表者、ふれあい委員を中心に、多数のご参加をいただきました。

参加された多くの方より「認知症について知る良い機会だった」という感想をいただきました。



▲声かけ訓練の様子。  
認知症の方に「大丈夫ですか？」とやさしく声かけを行いました。